

# ふれあいぽけっと あまのゆいこ

題字

三水第一小学校1年

2017  
8/31

No.137

## HUREAI POKETTO



### 「たすけあいのまち、つくりませんか？」

～お互いさまの関係づくり～

毎日の暮らしの中で「ちょっと困ったな」と思った時、気軽に声を掛け合える人はいますか。

今年6月から新しい助け合いの仕組み『有償たすけあいサービス』が始まりました。このサービスは、足腰が悪いなどの様々な事情により日常生活の身近な困りごとに、他の住民の力を借りて問題を解決していく取り組みです。

利用する方・支援する方が共に困りごとに向き合うことは、暮らしやすい地域をつくる第1歩です。

※有償たすけあいサービスについて、詳しく知りたい方は、お気軽に飯綱町社会福祉協議会(電話253-8456)までご連絡下さい。

### ●●●主な記事●●●

- P 2 29年度社協会費  
日赤活動資金の報告
- P 3 お知らせコーナー①
- P 4 お知らせコーナー②
- P 5 自然育児のススメ  
いづなの事業所紹介
- P 6 まちがいさがしクイズ  
新 ささらばさら(4コママンガ)  
りんごのつぶやき

社会福祉協議会の会費の納入に  
ご協力ありがとうございました

平成29年度実績  
総計 3,492,000 円

会費は、誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、  
事業の財源として活用させていただきます。

\*社協会費 主な使いみち\*

- ◇地域福祉活動の推進
- ◇ボランティア・市民活動の支援
- ◇地域福祉情報紙「ふれあいぼけっと」の発行
- ◇児童の体験教室「があたり塾」の開催
- ◇ボランティアセンター運営費
- ◇福祉に関わる人材の育成
- ◇地区福祉学習会の開催 など



(単位：円)

地区名	金額	地区名	金額
平出	148,000	栄町	95,000
番匠	31,000	牟礼	149,000
福井団地	688,000	小玉	80,000
福井	55,000	西黒川	95,000
四ツ屋	65,000	東黒川	101,000
坂上	97,000	袖之山	58,000

地区名	金額	地区名	金額
地藏久保	15,000	坂口	13,000
高坂	49,000	御所ノ入	53,000
夏川	36,000	若宮	18,000
野村上	76,000	堀越	7,000
北川	26,000	日向	3,000
上村	19,000	谷	54,000
東高原	95,000	川西	115,000
横手	25,000	川北西部	33,000
中宿	40,000	川北東部	47,000
古町	61,000	原一	31,000
普光寺西部	94,000	原二	48,000
普光寺中部	81,000	原三	48,000
普光寺東部	134,000	川谷	31,000
深沢	44,000	上赤塩	93,000
寺村	42,000	毛野	88,000
町	46,000	下赤塩	47,000
中峰	40,000	東柏原	38,000
田中	33,000	奈良本	35,000
中村	40,000	扇平	32,000

市民活動とは…住民の自発的な意志に基づき、よりよい社会づくりのために行う非営利で公益的な活動のことをいいます。

日本赤十字社（日赤）活動資金の  
ご協力ありがとうございました

平成29年度実績  
総額 1,590,750 円

日本赤十字社が行う「被災地への医療救護班の派遣や救援物資の配布を行う災害救護活動」「災害や紛争で苦しむ人々への国際救援活動」「救急法や幼児安全法等の講習会の開催」などの活動は、皆様より毎年納めていただいている活動資金を財源としています。

- ◆詳しくは、ホームページをご覧ください↓  
日本赤十字社長野県支部 <http://www.nagano.jrc.or.jp/>

(単位：円)

地区名	金額	地区名	金額
平出	70,000	牟礼	74,500
番匠	15,500	小玉	40,000
福井団地	265,650	西黒川	49,500
福井	27,500	東黒川	51,500
四ツ屋	15,000	袖之山	29,000
坂上	48,500	地藏久保	7,500
栄町	47,500	坂口	6,500

地区名	金額	地区名	金額
高坂	23,000	御所ノ入	23,500
夏川	18,000	若宮	11,000
野村上	31,000	堀越	4,500
北川	13,000	日向	3,000
上村	9,500	谷	27,600
東高原	29,000	川西	47,400
横手	12,500	川北西部	19,800
中宿	20,000	川北東部	23,500
古町	30,500	原一	21,500
普光寺西部	43,100	原二	27,000
普光寺中部	41,100	原三	24,050
普光寺東部	75,600	川谷	16,100
深沢	19,500	上赤塩	30,650
寺村	21,000	毛野	44,000
町	23,000	下赤塩	15,500
中峰	14,600	東柏原	15,000
田中	19,000	奈良本	17,500
中村	21,600	扇平	6,000

# 「古紙のリサイクルを考える会」からのお知らせ

秋の古紙回収を

10月5日に行います

春の町内一斉回収及び、6月に行われた「いいづなふれあい広場」での牛乳パック交換、皆様のご協力でたくさん回収ができました。

秋の町内回収も左記のとおり行います。

◆回収日 10月5日(木)

※午前8時30分まで(時間厳守)

◆ミックスペーパー(古紙)の種類

広告紙、牛乳パック、包装紙、カレンダー、ノート、封筒、はがき、カタログ、パンフレット、コピー用紙、アルミ付き紙パックなど

◆回収できない物

新聞紙、ダンボール、漫画本類

◆古紙回収場所



袖之山…公民館玄関前

上村…公民館玄関前

古町…ゴミステーション

野村上…公民館玄関前

高坂…ゴミステーション

中宿…倉庫前

横手…ゴミステーション

夏川…コミュニティセンター

地藏久保…公民館玄関前

東高原…天狗の館ゲートボール場資源置き場

北川…ゲートボール場横収集場

坂口…坂口バス停

《東地区》

平出…集落センター

福井…集落センター

坂上…公民館玄関前

東黒川…倉庫前

四ツ屋…資源置き場

栄町…コミュニティセンター資源置き場

番匠…公民館玄関前

福井団地…コミュニティセンター

小玉…公民館玄関前

牟礼…公民館横資源置き場

西黒川…コミュニティセンター

◎当日は、旧牟礼中央保育園にて

8時30分～16時まで分別作業を行いますので、直接お持ちいただいたいても結構です。

◎お問合せ

古紙のリサイクルを考える会

荒井宅電話…2533-7552

小林宅電話…2533-3064

「古紙のリサイクルを考える会」って…?

「古紙のリサイクルを考える会」は、平成16年に発足しました。「緑の地球を子どもたちへ」の願いから、環境保護を考え、古紙活用の啓発運動に取り組んでいます。

主な活動内容は…

① 毎年、春(5月)、秋(10月)に町内の古紙を回収し、分別・計量・荷造り作業を行っています。

② 回収の翌月、静岡県製の紙会社のトラックにサラダスクエアの皆さんと一緒に積み込み作業を行っています。終了後はお茶会を行って交流しています。

③ 売上金については、子どもたちの将来に役立てたいと考え、積み立てをしています。

ご理解を頂きまして、ご協力よろしく願います。

飯綱町手をつなぐ育成会

子ども部会主催

『トークタイム』のご案内

「飯綱町手をつなぐ育成会子ども部会」では、お子さんの障害や発達に不安を感じている保護者の皆様の交流会として『トークタイム』を開催し、おしゃべりを通して、近況報告や情報交換など行っています。

どなたでも参加できますので、日頃から悩んでいてもなかなか話せないことなどを、気楽におしゃべりしてみませんか?

日時…9月20日(水)

午前10時～11時30分

場所…

飯綱町りんごパークセンター

1階和室

参加費…無料

◎事前申込は不要です。当日会場へお越しください。お子様連れでも大丈夫です。皆様のご参加お待ちしております。






# お知らせ 在宅介護者リフレッシュ事業開催中！

日頃在宅で介護されている方同士の交流と、介護疲れを癒していただくことを目的に開催しています。奮ってご参加ください。

	期日	内容
第2回	9月29日【金】	安曇野ワイナリーと天然温泉の旅！ 安曇野市 「ファインビュー室山」
第3回	10月31日【火】	回復力の温泉と自慢の料理を楽しむ旅！ 上田市 「大江戸温泉物語 鹿教湯」
第4回	11月30日【木】	展望露天風呂と創作懐石料理を楽しむ旅！ 千曲市 「林屋旅館」

■対象者：要介護1以上の方を在宅で介護されている方  
 ■参加費：各3,000円程度    ■定員：各回40名  
 ■申込み・問合せ 飯綱町社会福祉協議会 電話253-8456




## 真夏の流しそうめん大会、やりました!!

夏と言えば…海？花火？それとも肝試し？いやいや、流しそうめんという方もいらっしゃいますよね！ということで、7月下旬、むれデイサービスセンターでは、流しそうめん大会が行われました。流れてくるそうめんを必死で取ろうと奮闘する利用者さんの楽しそうな姿がとても印象的でした。今後も、皆さんと共に楽しめる活動を企画していきます☆



→場所はむれデイ玄関入口にて。暖かな日差しが降り注ぐ中、行われました。

↑そうめん以外にもおにぎりや、かき揚げ、フランクフルトまで用意されました!!

↑冷たい麺に冷たいおつゆが絶妙！きゅうり、トマト、みかんも美味しかった！

←ボランティアさんも流しそうめんを体験！

↑ナイスキャッチ！流すまいと手先を器用に使うことで脳も活性化！

## 《自然育児》のススメ〜お手伝い4〜

「お手伝い」をする小さな子どもには、自分の働きに誇りを持つ様子や、働いた結果が家族の役に立ち、それが自分の喜びに繋がる…そんな頼もしさを感じます。

日々の暮らしの中に、『働く』ことで心を磨く『という考え方もあります。それを意図的に実践しているのが、例えば、お坊さんの作務や学校の清掃活動でしょうか。自然の営みに沿った暮らしでも、自分自身の働き（人力）は、必要不可欠な行いになります。

「働く」ことを、単に経済活動（労働）として捉えるのではなく、『身体と心を育てる行い』と考へて、できれば喜

びと一緒に育ててあげたいですね。

「お手伝い」は、子供ならではの修行であったり、家族の一員として欠かせない重要な役割になりそうです。小さい時からたくさん経験させてあげるのが、おススメです。

by 唯〇母



## 飯綱町の事業所紹介

《社協以外の事業所を紹介します》

### あおぞらスケッチ

社会福祉法人  
林檎の里  
あおぞら

### 「チャレンジする大切さを学ぶ」

「糸のこぎり」（通称：糸のこ）をこ存じてでしょうか。正に糸のような細かい刃で木材をカーブしながら切るための機械です。あおぞらには電動糸のこを巧みに使いこなすご利用者の方がおられます。

職員がデザイン画を木板に貼り、ご利用者さんにカットしていただき裏側にマグネットを取り付けたら素敵な作品に仕上がります。

障がい福祉のサービスにおいて「エンパワメント」や「ストレングス」等の用語がよく使われます。「潜在している力を引き出す」「強みを活かす」などを意味します。障がいがあるから難しいと最初から決めつけてしまうのではなく、できることに着目し、サポートすることがその方より豊かな生活に繋がっていくことがあります。

私たち支援者にもチャレンジすることの大切さを気付かせていただく素敵な経験を与えてくれています。

## 第135回 まちがいがクイズ解答

答えは…

- ① 男の子の左手
- ② 一番左の女の子のリュック
- ③ 奥の女の子の帽子

原田 成美 様 / 佐野 美和子 様

近藤 純市 様

上記の皆様が当選されました。おめでとうございます。  
当選された方の景品につきましては、飯綱カード協同組合からのご協力をいただいております。

# Q まちがいさがしクイズ

—第136回— 今月も「まちがいさがしクイズ」に挑戦  
正解者の中から最大5名様に素敵なお楽しみプレゼント

新 90  
こぼやしひろみち



※第135回まちがいさがしクイズの答えと当選者の発表は前ページに掲載してあります

おもち  
ハガキ表

62 389-1201

いづなまちいもがわ  
飯綱町芋川181

いづなまちしゃかいふくしきょうかい  
飯綱町社会福祉協議会

「まちがいさがし」

ハガキ裏

- ・答え
- ・住所
- ・名前
- ・電話番号
- ・今月号の感想、自然
- ・育児のススメでとりあげてほしいテーマなどについて

左右の絵を見比べて3つの間違いの答えがわかった方は、左記の要領で記入の上、ご応募ください。社協ホームページクイズ応募フォーム又は社協来所による応募も受け付けております。(町内在住の方に限ります) 締切りは、9月15日(金)です。【消印有効】多くの皆様のご応募お待ちしております。



匿名様 50,000円

洪沢 幸雄様 100,000円

石川 亘様 100,000円

地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございます。

寄付

りんごのつぶやき

東京で「注文を間違える料理店」というお店が期間限定で再び開店する、とネット記事に出ていた。以前にも期間限定で開店したこのお店、注文取りをする人は認知症の方で、注文と違う料理が出てくることもあるのだという。例えばハンバーグを注文したはずなのに餃子が出てくる、というようなものだ。今まで認知症の方が注文取りをするレストランとか注文間違いを売りにするレストランなど聞いたことがなかったから、面白いお店だと思った。客も注文と違う料理が出てくることを容認し、期待してさえるのだという。あるお客は注文どおりの料理が出て来て、ほっと安心したけどちょっと残念だった、とさえ話している。何よりも当の認知症高齢者自身が生き活きと活躍している。

このお店についてネット上である方がコメントしていた。曰く、「私たちがちよっと寛容になる事で、解決する問題もたくさんあるのではないかと」と。間違いは間違いだが、それを咎めれば間違い人は社会から排除される。それを「まあいいか」と容認し、間違いも楽しめるようになれば、それは排除されがちな人も活躍できる社会になる、と。

コンピューターが増え些細な間違いも許されない現代だからこそ、間違いを事故にさせない仕組みや、地域の中に間違いも楽しむような寛容さにあふれる場所があれば、認知症の方ももちろん、どんな人でも生きやすいと思った。